

軍縮・不拡散イニシアティブ (NPDI, Non-Proliferation and Disarmament Initiative)

狙い

- メンバー国の外相間の議論を通じ、核軍縮・不拡散の取組に関する現実的かつ実践的な提案を打ち出すことで、2010年NPT運用検討会議の「行動計画」の着実な実施を後押しするとともに、中長期的な国際的な取組を主導し「核リスクの低い」世界を目指す。

参加国

日本、豪州、ドイツ、オランダ、ポーランド、カナダ、メキシコ、チリ、トルコ、UAE、ナイジェリア、フィリピンの計12か国。

これまでの動き

1. 2010年9月：第1回外相会合（於：NY）

2. 2011年4月，第2回外相会合（於：ベルリン）

- グループの名称を「NPDI(軍縮・不拡散イニシアティブ)：Non-proliferation and Disarmament Initiative」とすることで一致。

3. 2011年9月，第3回外相会合（於：NY）

- グループの活動をレビューし、FMCT早期交渉開始や核兵器国による報告フォームを含む、今後のグループの取組の方向性について議論。

4. 2012年6月，第4回外相会合（於：イスタンブール）

- 中東非大量破壊兵器地帯設置構想国際会議のファシリテーター代理からブリーフを受け、貢献のあり方につき議論。IAEA追加議定書(AP)の発効促進や核兵器国の更なる軍縮に向けた働きかけにつき具体的提案が出された。

5. 2012年9月，第5回外相会合（於：NY）

- 核軍縮措置の報告フォームに対し、核兵器国への働きかけの継続で合意。
- カナダが国連総会第一委員会に提出予定(当時)のFMCT決議案への協力、NPT第2回準備委員会に6本の作業文書を提出すること等を合意・表明。

6. 2013年4月，第6回外相会合（於：ハーグ）

- NPT第2回準備委員会に提出する7本の作業文書に合意。来年の広島会合に向け、我が国のイニシアティブに強い期待が寄せられた。岸田大臣より、「ユース非核特使」制度の立ち上げを表明。

7. 2013年9月24日，第7回外相会合（於：NY）

- ナイジェリア及びフィリピンが新たに参加。2014年広島外相会合において、核兵器の人的影響に関する発信を行うとともに、2015年NPT運用検討会議で目指すべき成果について議論することで合意。



2015年NPT運用検討会議に向けたスケジュール

NPTプロセス

NPDIの活動

2010年NPT運用検討会議

日程: 2010年5月3日～28日

場所: ニューヨーク

NPDI結成 2010年9月 ニューヨーク

2010年NPT運用検討会議の「行動計画」の着実な実施、中長期的な核軍縮・不拡散の方向性につき現実的な提案を行うことを目的

NPTの3本柱(核軍縮, 核不拡散, 原子力の平和利用)それぞれについて, 条約の運用のレビューと将来に向けた具体的な行動計画で合意

第1回準備委員会

日程: 2012年4月30日～5月11日

場所: ウィーン (オーストリア)

4本の作業文書を提出

- ①核戦力の透明性(核軍縮措置の報告フォーム)
- ②兵器用核分裂性物質生産禁止条約(FMCT)
- ③IAEA追加議定書(AP)
- ④軍縮・不拡散教育

第6回NPDI外相会合 2013年4月9日 ハーグ (オランダ)

第2回準備委員会

日程: 2013年4月22日～5月3日

場所: ジュネーブ

6本の作業文書を提出

- ①包括的核実験禁止条約(CTBT), ②非戦略核,
- ③核兵器の役割低減, ④輸出管理, ⑤非核兵器地帯,
- ⑥核兵器国への保障措置拡大

NPDI外相会合 2013年9月24日 NY

NPDI外相会合 2014年4月12日 広島 (予定)

第3回準備委員会

日程: 2014年4月28日～5月9日

場所: ニューヨーク

NPDI外相会合 2015年 (場所未定)

2015年NPT運用検討会議

日程: 2015年4月27日～5月22日

場所: ニューヨーク